

背景

「四国の水がめ」 早明浦ダムが立地
→香川県、愛媛県、徳島県の水源地の役割

現状の課題

- ・ 水源を涵養する林業等の衰退
- ・ 気候変動による干ばつと局地的豪雨

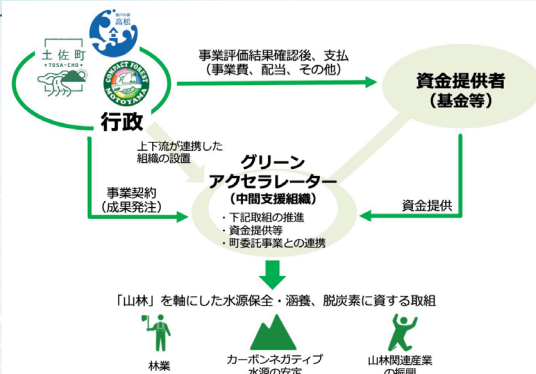
事業の目的

流域が連携し、水の安定確保と
持続可能な山林・水源振興を同時実現

これまでの取組

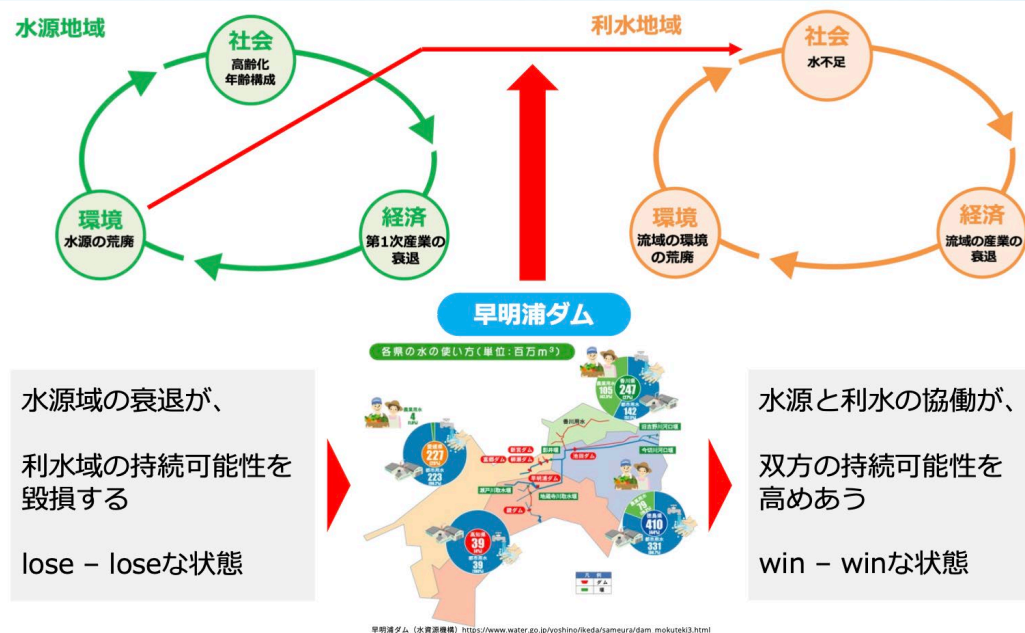
- ・ 山林と水循環の解析シミュレーションを構築
- ・ 産業連関表を拡張し、水の多面的価値を把握

事業内容



中間支援組織「グリーンアクセラレーター」構築事業

- ・ 内閣府広域連携SDGsモデル事業に選定（第1号）
- ・ 利水域と水源域の協働で「中間支援組織」を構築し、**水源安定、持続可能な山林経営・地域脱炭素**を同時実現
- ・ 成果連動支払（PFS/SIB）を導入し、**資金循環を創造**

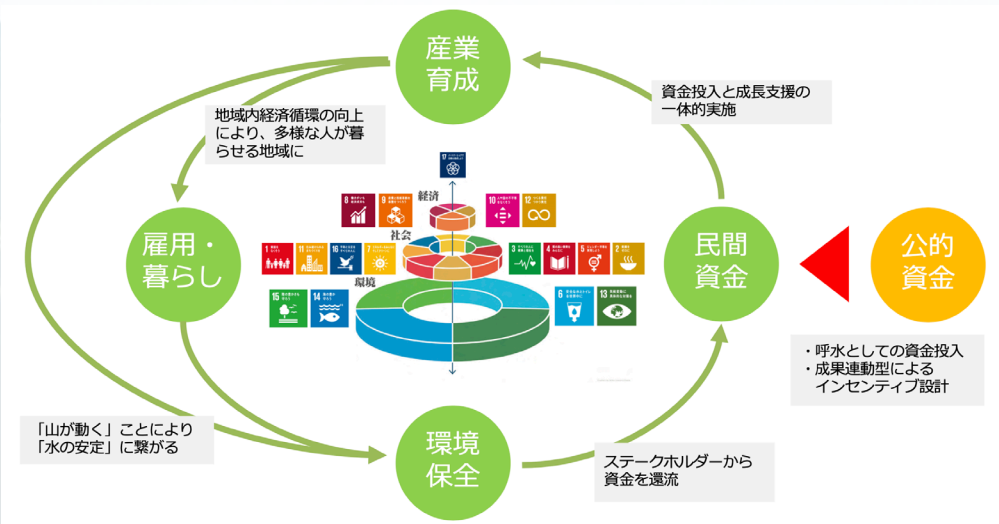


<https://www.mizu.gr.jp/kikanshi/no23/07.html>



得られる成果等

寄附をするメリット等



成果・目標

- ・ 過疎化の進行やゼロカーボン時代に対応する **持続可能な流域連携モデル**の構築
- ・ **山林経営（地域経済）と水の安定確保や地域脱炭素（環境&気候変動）の両立**
- ・ 資金の **自律的好循環モデル**の構築

企業との連携イメージ

資金提供

- ・ 寄附（企業版ふるさと納税等）
- ・ 出資（PFS/SIB）
- ・ オフセットクレジット

参画

- ・ 中間支援組織の構成メンバー
- ・ 企業版ふるさと納税（人材派遣型）の活用

サービス提供

- ・ GX、森林テック、カーボンニュートラル等、中間支援組織と連携した実証等

企業に求めるもの

水の安定、持続可能な森林経営、住み続けられるまちづくり

これらを同時実現するための知見の提供

企業のメリット

- ・ 他の水源地域へも展開可能なモデル的取組への参画
- ・ 環境価値実現へのPFS/SIB開発へ参画